

参考資料

地域づくりの目標に関する整理

～鉄道高架や関連事業について考える上で踏まえるべき地域の課題や将来像～

原地区 (テーマ③地区レベル)

…1

(1) 地域を取り巻く状況について

(2) 地域づくりの目標に関する整理

1. 静かで自然豊かな暮らしを (暮らし)

- 1-1 のんびりと暮らせる静かな住環境を
- 1-2 地域への愛着と誇りを大切にしたい
- 1-3 誰もが安心して暮らせる街に
- 1-4 将来を見据え計画的に

2. 人が集まる魅力ある地域に (交流)

- 2-1 豊かな地域資源を活かして
- 2-2 広域から人を呼び込む
- 2-3 賑わいを生む仕掛けを

3. 地域に活力を (産業・雇用)

- 3-1 商業に活力を
- 3-2 産業が集積し雇用を生み出す
- 3-3 「農」に関わる地域の文脈を活かして

4. 広域も南北も移動しやすく (交通)

- 4-1 広域からのアクセスのよい地域に
- 4-2 地域内を安全で快適に移動したい
- 4-3 公共交通が便利に使える

5. 水害にも津波にも強い地域に (防災)

- 5-1 災害リスクに備えたい
- 5-2 いざ災害が起きたら避難できる
- 5-3 安心・安全で選ばれる地域に

原地区（テーマ③地区レベル）

地域を取り巻く状況について

- （社会基盤整備）原地区周辺では、新東名サービスエリアが開設し、今後は東駿河湾環状道路の沼津岡宮 IC 以西区間整備やスマートインター設置などが計画されている。
- （地域資源）原地区には、温暖な気候、歴史文化的資源、景観資源などの地域資源が多くあり、これらをどのように地域づくりに活かしていくのかが課題である。
- （雇用・産業）農業の後継者不足や商業の衰退、雇用不足など、産業振興も課題となっている。
- （医療・福祉・健康関連産業）また、県東部地域での『ファルマバレープロジェクト』の推進を背景に、医療・福祉・健康など、新たな産業振興が期待される。
- （災害リスク対策）原地区は、これまで水害に悩まされた地域であり、引き続き放水路の整備が必要とされる。また、東日本大震災以降のリスク評価に基づき、これまでの予測以上の災害・津波リスクが懸念されるが、原地区においても新たな災害リスクがあれば対応が必要である。

原周辺地区はどのような地域であって欲しいでしょうか？

沼勉 1
資料 4-3 案
(参考資料)

地域づくりの目標に関する整理（原地区）

1. 静かで自然豊かな暮らしを（暮らし）

1-1 のんびりと暮らせる静かな住環境を

- ・ 静かで自然豊かな住環境の中で、のんびりと暮らせる
- ・ 乱開発から地域の大切な景観や生態系が守られる
- ・ 地域のコミュニティの良さが引き継がれる
- ・ 自然環境を守ることが、観光資源を活かすことにもつながる

■ 静かで自然豊かな環境を残し、富士山の景観や納園としての歴史ある水田や耕作地を守りたい。	3010202
■ いまのままの原地区の静かで穏やかな環境や景観、豊かな自然環境を残したいので、貨物駅は整備して欲しくない。	3070201
■ のんびりした風土で暮らしやすい環境を維持してほしい。	3040101
■ 現在の豊かな自然環境を保全してほしい。	3040401
■ 開発によって農地が無くなったり、荒らされてしまうことが残念だ。	3030502
■ 大気を浄化する作用のある千本松原を保全してほしい。	3030101
■ 貨物駅設置によって住環境等の環境への悪影響がでることが心配だ。	3070203
■ 貨物駅の移転によって騒音や振動の問題が起こるのではないか。	3030201
■ 貨物駅による音や排ガスの影響はあまりないのではないか。	3070204
■ 農業が成り立ちにくくなる状況を踏まえると、農地を集約させながら保全する必要があるのではないか。	3030503
■ 開発によって農地が無くなったり、荒らされてしまうことが残念だ。	3030502
■ 原地区は沼津市と合併したメリットを感じられるようにしてほしい。	3010204
■ かつては貴重な野鳥も多く生息しており、近年また野鳥が増えてきていると聞くので、野鳥の保護にも配慮してほしい。	3040403
■ 昔ながらのコミュニティの良さを大切に、安心して静かに暮らせるまちにしたい。	3010206
■ 昔ながらのコミュニティが残っているのは原の独自性だと思う。	3040203
■ 観光資源としての活用を考えた上でも、自然環境の保全は重要だと思う。	3040402

1-2 地域への愛着と誇りを大切にしたい

- ・ 古くからの由緒ある歴史的資源や、富士山や松原のすばらしい景観に恵まれたこの地域に、愛着と誇りを持って生活できる

■ 大正天皇の納園としての歴史ある農地に誇りを持っている。	3050101
■ 原地区から見える富士山や松原の景観がすばらしい。	3040301
■ 地域の宝である寺や街並み、景観を守るだけでなく、積極的に活用することで地域振興に結び付けたい。	3040302

原周辺地区はどのような地域であって欲しいでしょうか？

沼勉 1
資料 4-3 案
(参考資料)

1-3 誰もが安心して暮らせる街に

- ・ 地域の中で高齢者だけでなく若者や子どもも住まうとともに、健康や医療が充実し、どの世代も安心して暮らせる

■ 高齢者や子供が暮らしやすいまちにしてほしい。	1010105
■ 多様な年代が暮らしやすいまちにしてほしい。	1010106
■ 少子高齢社会対策として、子育てしやすいまちづくりを進めてほしい。	1020502

1-4 将来を見据え計画的に

- ・ 浮島地区も含めた広がりのあるランドデザインのもとで、地域のことを考えたい
- ・ 計画的にコンパクトな市街地が形成されることで、これ以上無秩序な開発が広がることなく、街路や下水などの新たなコストが抑えられる

■ 乱開発を防止し、既存資源を十分活用していくためにも、将来を見据えた原地区のランドデザインを示してほしい。	3010201
■ 開発の余地がある地域であり、地域の人が夢を持てる開発を進めてほしい。	3010205
■ 南北をつなぐ道を整備し、農地を転用することで、原地区の北側の土地を有効利用してほしい。	3010501
■ 市街地を無節操に拡大しないで、人が住む場所を集約したコンパクトな地域にしてほしい。	3010301

2. 人が集まる魅力ある地域に (交流)

2-1 豊かな地域資源を活かして

- ・ 納園や寺や庭などの固有の歴史・文化資源、豊かな自然環境、富士山や松原の景観などの魅力を知ってもらい、多くの人に訪れてもらえる
- ・ 富士山に因んだ施設（例えば富士山世界遺産センター）を誘致するなど、富士山を臨む土地の特質を活かして、多くの人に訪れてもらえる

■ 納園と呼ばれた農業地区としての歴史を活かしたい。	3040201
■ 地区にある多くの寺や庭園は貴重な地域資源であり、活用できるものだと思う。	3040202
■ 原地区から見える富士山や松原の景観が素晴らしい。	3040301
■ 観光施設整備、周辺地域との連携やPR 戦略などにより、新たな魅力づくりを図れると良い。	3050302
■ 地域には観光資源となる場所が多くあり、それらを活かした観光によるまちづくりを進めたい。	3050304
■ 観光資源としての活用を考えた上でも、自然環境の保全是重要だと思う。	3040402
■ 富士山の元祖と言える愛鷹山を望むこの地域に富士山世界遺産センターを誘致できると良い。	3010404
■ 地域の宝である寺や街並み、景観を守るだけでなく、積極的に活用することで地域振興に結び付けたい。	3040302

原周辺地区はどのような地域であって欲しいでしょうか？

沼勉 1
資料 4-3 案
(参考資料)

2-2 広域から人を呼び込む

- ・ 交通アクセスを活かして、広域から多くの人に来てもらえる

■新東名サービスエリアの活用やスマートインターの設置、東駿河湾環状道路の延伸などにより、交通の要衝として人が流れてくる整備をしてはどうか。	3020101
■新東名の効果を活かしたまちづくりをする必要がある。	3050401
■原駅と新東名のスマートインターチェンジを結び、まちの玄関口にふさわしいアクセス性を持たせたい。	3020103
■地区内の観光地を回遊できる様に、地区内の観光資源へのアクセス性を向上させてほしい。	3050301
■県外からも若者などが多くの人が集まる活気のあるまちにしたい。	3010207

2-3 賑わいを生む仕掛けを

- ・ 健康や文化に関わる施設（健康文化タウンなど）や、文化施設や教育施設などの人が集まる施設を中心に賑わう
- ・ 地域の農産物など特産品を目当てに多くの人が集まる

■健康文化タウン等の整備により、地区の活性化を図ってはどうか。	3010203
■病院などの誘致によって医療、健康のまちとして活性化できないか。	3010403
■高校、展示会やコンサートが開催できる施設など、教育、文化施設が整備できると良い。	3010401
■貨物駅を他地区へ移転し、貨物駅として買収済みの土地は福祉施設やリサイクル施設など、他の利用方法を考えれば良い。	3070103
■貨物駅の整備をきっかけに、道路整備や施設誘致などが行われ地域の活性化に結び付けば良い。	3070102
■原地区が「健康文化タウン」として、静岡県東部だけでなく広域の健康と福祉に貢献できる様なまちになると良い。	3010101
■地域の特産品を販売できる道の駅の整備による観光の活性化に期待している。	3050303

原周辺地区はどのような地域であって欲しいでしょうか？

沼勉 1
資料 4-3 案
(参考資料)

3. 地域に活力を (産業・雇用)

3-1 商業に活力を

- ・ 原駅の周辺に商店が集まり、地域の商業が活性化する

■ 地元の商業が衰退している。	3050201
■ 高齢者の利便性の確保や賑わい形成のために、郊外だけでなく駅周辺に小売店舗が必要だと思う。	3050202

3-2 産業が集積し雇用を生み出す

- ・ 医療や健康に関わる産業が集まり、活力や雇用が生まれる
- ・ 自然や景観資源、農のある暮らしと共存できるような産業が集まる

■ 環境を守るだけでなく、原地区にも産業や社会基盤施設の整備が必要だ。	3010402
■ 病院や高齢者のための施設などの誘致によって医療、健康のまちとして活性化できないか。	3010403
■ 工場や店舗、医療介護系の施設などの誘致によって雇用が創出され、定住人口が増えることを期待している。	3050403
■ 地域の活性化や雇用創出につながる道の駅ができると良い。	3050104
■ 自然や農地を残し、商工業や農業がバランスよく共存するまちを目指したい。	3050103
■ 幹線道路沿いに新しい技術を使った農業ベースの工業などを誘致することで地域を発展させ、雇用の確保にもつなげたい。	3050402

3-3 「農」に関わる地域の文脈を活かして

- ・ 耕作放棄地や不法投棄の問題が解消される
- ・ 納園など「農」に関わる地域の歴史的な文脈を大切にしたい
- ・ 農業や農地を介した地域間・世代間の交流が盛んになる

■ 耕作放棄地の対策を考えてほしい。	3030001
■ 開発によって農地が無くなったり、荒らされてしまうことが残念だ。	3030502
■ 農業が成り立ちにくくなる状況を踏まえると、農地を集約させながら保全する必要があるのではないか。	3030503
■ 後継者がいないなどの理由で農業が続けられなく人が増えることへの対策として、農地を集約し、体験農場や市民農園といった形で存続させることを考えてはどうか。	3050102

原周辺地区はどのような地域であって欲しいでしょうか？

沼勉 1
資料 4-3 案
(参考資料)

4. 広域も南北も移動しやすく (交通)

4-1 広域からのアクセスのよい地域に

- ・新東名サービスエリアやスマートインターチェンジ、東駿河湾環状道路とのアクセスがよくなる

■新東名サービスエリアの活用やスマートインターの設置、東駿河湾環状道路の延伸などにより、交通の要衝として人が流れてくる整備をしてはどうか。	3020101
■貨物駅ができて交通の結節点となれば、原のポテンシャルが上がるのではないか。	3020102
■原駅と新東名のスマートインターチェンジを結び、まちの玄関口にふさわしいアクセス性を持たせたい。	3020103

4-2 地域内を安全で快適に移動したい

- ・南北方向など必要な道路が整備され、自動車も歩行者も、地区内を安全で便利に移動できる
- ・踏切での遮断が心配
- ・原駅では線路を挟んで歩行者が楽に移動できる

■新東名サービスエリアの活用やスマートインターの設置、東駿河湾環状道路の延伸などにより、交通の要衝として人が流れてくる整備をしてはどうか。	3020101
■南北の行き来を円滑するための道路が必要ではないか。	3020301
■貨物駅の整備をきっかけに、道路整備や施設誘致などが行われ地域の活性化に結び付けば良い。	3070102
■社会資本整備として、道路整備は必要ではないか。	3020201
■原地区の道路は道幅狭いため、通れなかったり運転するのが怖い箇所があるので、住民のための道路整備を進めてほしい。	3020202
■住民にとっても来訪者にとってもわかりやすい道路ネットワークを充実させたい。	3020203
■渋滞解消や安全性の確保のために、根方バイパス早くを整備してほしい。	3020204
■道幅が狭い道路は、通学の際などに歩行者にとって危険なので整備してほしい。	3020402
■貨物駅移転によって踏切の待ち時間が長くなるのではないかと心配だ。	3020403
■貨物駅移転によって、踏切による南北交通への支障が出たり、コンテナが津波で流される等、生活の利便性や安全性が脅かされることが心配だ。	3070202
■原駅の橋上駅化、南北通路や南口の整備などにより、歩行者が駅の南北を容易に移動できるようにしてほしい。	3020401

4-3 公共交通が便利に使える

- ・車がなくても便利に地域を移動できる公共交通網がある

■浮島地区には最寄駅といえるものが無く、バスなどの公共交通も整備されていないため、自動車が利用できないと移動が大変不便だ。	3020501
---	---------

原周辺地区はどのような地域であって欲しいでしょうか？

沼勉 1
資料 4-3 案
(参考資料)

5. 水害にも津波にも強い地域に (防災)

5-1 災害リスクに備えたい

- ・治水対策が施され、水害の心配なく安心して暮らせる
- ・地震や津波、液状化への対策がなされ、安心できる

■原地区ではまず治水対策を早急に行ってほしい。	3060201
■地区にとって深刻な問題である水害対策のために、放水路の整備を早く進めて欲しい。	3060202
■津波に対する対策を充実してほしい。	3060101
■この地区は地盤が良くないので地震の際に液状化するのではないかと心配だ。	3060102
■貨物駅が移転してくると、避難可能な駅舎や高台公園等の整備ができないのではないかと不安である。	3060302

5-2 いざ災害が起きたら避難できる

- ・津波など大規模災害時の避難路や避難場所が確保されて安心できる

■避難路や避難場所の整備が必要である。	3060301
---------------------	---------

5-3 安心・安全で選ばれる地域に

- ・減災対策や避難対策がなされ、安心して暮らし、また、働き続けられる
- ・観光や仕事でも安心して訪れることができ、移住したい地域としても認識される

■災害対策がしっかりしていないと、人口を増やしたり、観光地として多くの人に訪れてもらったり、企業を誘致することが出来ないと思う。	3060103
--	---------